

田舎暮らしのみちしるべ

E-mail chiki@city.iwakuni.lg.jp

第 8 回 IJU(移住)応援団交流会 あ か IN 阿賀

平成 23 年 11 月 25 日(水)に第 8 回 IJU 応援団交流会が岩国市美和町阿賀の阿賀ふれあいセンターで開催されました。今年は 10 月に山口国体が開催され、秋の行事が 10 月末から 11 月に集中する忙しい折にも係わらず、IJU 応援団、UJI ターン体験者の方々にお集まりいただき、これからの地域活性化と移住促進について、10 時から 14 時まで、昼食をはさんで、皆さん熱心に話し合いました。

話し合いの内容は、応援団の強化、空き家発掘方法と空き家登録件数の増加、岩国市 UJI ターン促進 PR 用パンフレット作成、体験ツアーコース作成計画と次年度の実施計画などでした。坂本氏の阿賀地域のあゆみや広兼氏の情報発信力向上についての紹介がありました。

阿賀の終戦直後から現在までの歴史、現在の体験交流施設、阿賀ふれあいセンターを中心に行われている地域づくりの取り組みが副組合長の坂本辰夫氏より紹介されました。昨年は U ターン 2 家族を迎え、にぎやかになったことや、毎月発行している阿賀ふれあいセンターだよりを国内はもとより、ブラジルへ移住された同郷の方にも届けていること、坂本氏は 70 歳から阿賀ふれあいセンターのブログを、同郷の広兼氏とともに立ち上げ、継続しておられことが報告されました。



阿賀ふれあいセンター



昼食には阿賀地域の材料で作られたおいしいお弁当が準備されました。今回の幹事の地元 IJU 応援団「阿賀ふれあいセンター」の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



岩国市「阿賀ふれあいセンター」の位置

美和町阿賀ってどんなところ？

阿賀地域は、人口 180 人、世帯数 90 戸 (H23.12 現在) で、岩国市美和町の北部、峠を挟んで本郷町と接しています。北に里山、南に広がる水田があり、現在も休耕田が大変少ない地域です。岩国市で第 1 号の『阿賀営農組合』が設立されました。国道 187 号線から約 15 分。地域の中心は平成 15 年に設立された体験交流センターである『阿賀ふれあいセンター』で、一年を通して蕎麦打ち、味噌作り、蒟蒻作り、芋ほりなどが行われています。



蕎麦作り体験（阿賀）



豆腐作り体験（阿賀）



阿賀地域の初夏の景色



味噌作り体験。作った味噌は保管室で保管（阿賀）



速田神社本殿
（市指定有形文化財）

今年は僕の年。
よろしく！



IJU 応援団 由宇町神東地域振興協議会の『しんとう夢新聞』 新年号からの活動状況の紹介 ひだまり火曜倶楽部

日だまり倶楽部は 65 歳以上の一人暮らし及び 70 歳以上の方を対象としたサービス事業です。神東農村婦人の家を中心に活動しています。昨年 5 月に開設した「ひだまり火曜倶楽部」は 7 回開催し、アジサイロード散策、素麺作り、紙芝居、フラワーランドへの遠足、年末にはクリスマス会で蔓を用いたリース作りで楽しみました。利用されたい方とスタッフを募集中。問合せ先は、事務局 瀧山進 電話 0827-62-0294



ひだまり火曜倶楽部
クリスマス会でリース作り
（由宇町 神東）

新しい IJU 応援団の紹介

林 幸平さん（山代地区）



このたび岩国市 IJU ターン促進事業の IJU（移住）応援団になりました、林 幸平（はやし こうへい）です。

皆様には日ごろからたまごやの林 幸平でかわいがっていただいております。昨年、平家ゆかりの地やましろで使える割引券&観光地図を立ち上げました。岩国市の北の地域を日ごろから訪問し、少しでもこの地域のお役に立ちたいと思って、今回 IJU 応援団にも若輩ではありますが挑戦させていただきました。皆様とともに田舎暮らしを希望される方にこの清流錦川や自然の豊かなこの地の魅力を紹介・支援をしていきたいと思ひます。やましろの地の色々なところに出かけています。お気軽にお声をおかけください。

岩国市政策企画課 IJU 応援団だより発行事務局より

明けましておめでとうございます。昨年は応援団だよりの発行が大変遅れ気味になり、申し訳ございませんでした。本年は、本来のペースに戻し、岩国市 IJU 応援団の日頃の活動などを通じて岩国市を紹介していきたいと思ひます。現在、新しく応援団の増員を本郷町、四季の味「山代の里」で準備中です。次号ご紹介いたします。